

公共事業環境配慮書(案)

建設部 砂防課

事業名称		
事業名	防災・安全交付金(総合流域防災)急傾斜地崩壊対策	
整理番号	R2-3	
事業の種類	急傾斜地崩壊防止工事	
市町村名	長野市 西三才	
箇所名	(急)西三才	
事業年度	平成27年度～令和6年度	
事業概要		
目的	当該箇所は土砂災害防止法の特別警戒区域であり、保全対象として崖下に、長野市道が400メートル、民家が66戸ある。斜面上部には清泉女学院短期大学、国立病院機構東長野病院、すくすく保育園(託児施設)、があり、当該斜面の崩壊により、影響が及ぶと考えられる。斜面は風化してもろくなっており、最近の大雨などにより、表層の小崩落が発生している。また、小径ではあるが転石も存在することから、大雨等により被災のおそれが高い。このため、早急に対策を講じ民生の安定を図るものである。	
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	法面工(法枠工) L=490m SL=24.0m～73.5m A=21,000㎡	
関連する事業計画	なし	
その他特記事項	令和2年3月、一部区域(別添図面参照)について、要綱に基づき環境配慮書を公表する前に工事を実施していたことが判明した。直ちに工事を中断し施工状況等を確認したところ、以下に示す環境配慮の方針を満たす事業内容で工事が実施されていたことを確認した。 残りの区域については、今後、環境配慮書を作成、公表した後、その方針に沿って工事を行い、より一層の環境負荷の低減に努める。	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律の急傾斜地崩壊危険区域	
その他	なし	
社会的要素 留意すべき地域の概況		
交通の現況	バス路線である。(東長野病院線)	
土地利用の現況	市街地である	
生活関連施設の現況	周辺に住居が集合している 周辺に東長野病院がある。 周辺に清泉女子短期大学がある	
その他	特になし	
自然的環境要素 環境配慮の方針		
大気環境	留意すべき地域の概況	特になし
	【大気汚染の防止】	
	・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行は出来るだけ避ける。	
	・排出ガス対策型の車両や機械を採用する。	
	・土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散を防止する。	
【騒音、振動の防止】		
・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働を出来るだけ避ける。		
・著しい騒音、振動を発生する工法を避ける。		
・低騒音・低振動型の建設機械を採用する。		
【悪臭の防止】		
・想定される影響はない。		
水環境	留意すべき地域の概況	特になし
	【水質汚濁の防止】	
	・チェーンソーを使用する際は生分解性チェーンオイルを使用する。	
	・工事仮設事務所からの生活雑排水を適正に処理する。	
【水循環の保全】		
・想定される影響はない。		

地形・地質	留意すべき地域の概況	一部崩壊地形である
	【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】	
	・地域の特性を形成する重要な地形・地質の改変を出来るだけ避ける。	
	・地すべり、崩壊、土石流等の危険性の高い地域や、近い将来活動する可能性のある活断層の区域の改変を出来るだけ避ける。	
	【改変面積の最小化】	
	・地形の改変の少ない位置・ルート・工法を選定する。	
	・段階的に工事を行い、広範な裸地の出現を防止する。	
野生動植物	留意すべき地域の概況	特になし
	【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】	
	・想定される影響はない。	
	【野生動植物の生息・生育空間の保全】	
	・想定される影響はない。	
	【動物の繁殖期における影響の低減】	
	・想定される影響はない。	
景観	留意すべき地域の概況	特になし
	【すぐれた景観の保全】	
	・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。	
	【良好な景観の育成】	
	・樹木の伐採は出来るだけ避ける又は植樹等による緑化に努める。	
	【動物への負担の少ない形状・素材の使用】	
	・想定される影響はない。	
自然とのふれあい	留意すべき地域の概況	特になし
	【自然とのふれあいの場への立地の回避】	
	・想定される影響はない。	
	【自然とのふれあい空間の創出】	
・想定される影響はない。		
文化財等	留意すべき地域の概況	特になし
	【文化財等への配慮】	
	・想定される影響はない。	
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
	・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。	
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
	・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	
	【資源の有効利用】	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】	
	・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。	
	・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。	
	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	
	【エネルギーの有効利用】	
	・想定される影響はない。	
日照障害・電波障害・光害	【日照障害への配慮】	
	・想定される影響はない	
	【電波障害への配慮】	
	・想定される影響はない	
【電波障害への配慮】		
・想定される影響はない		

位置図

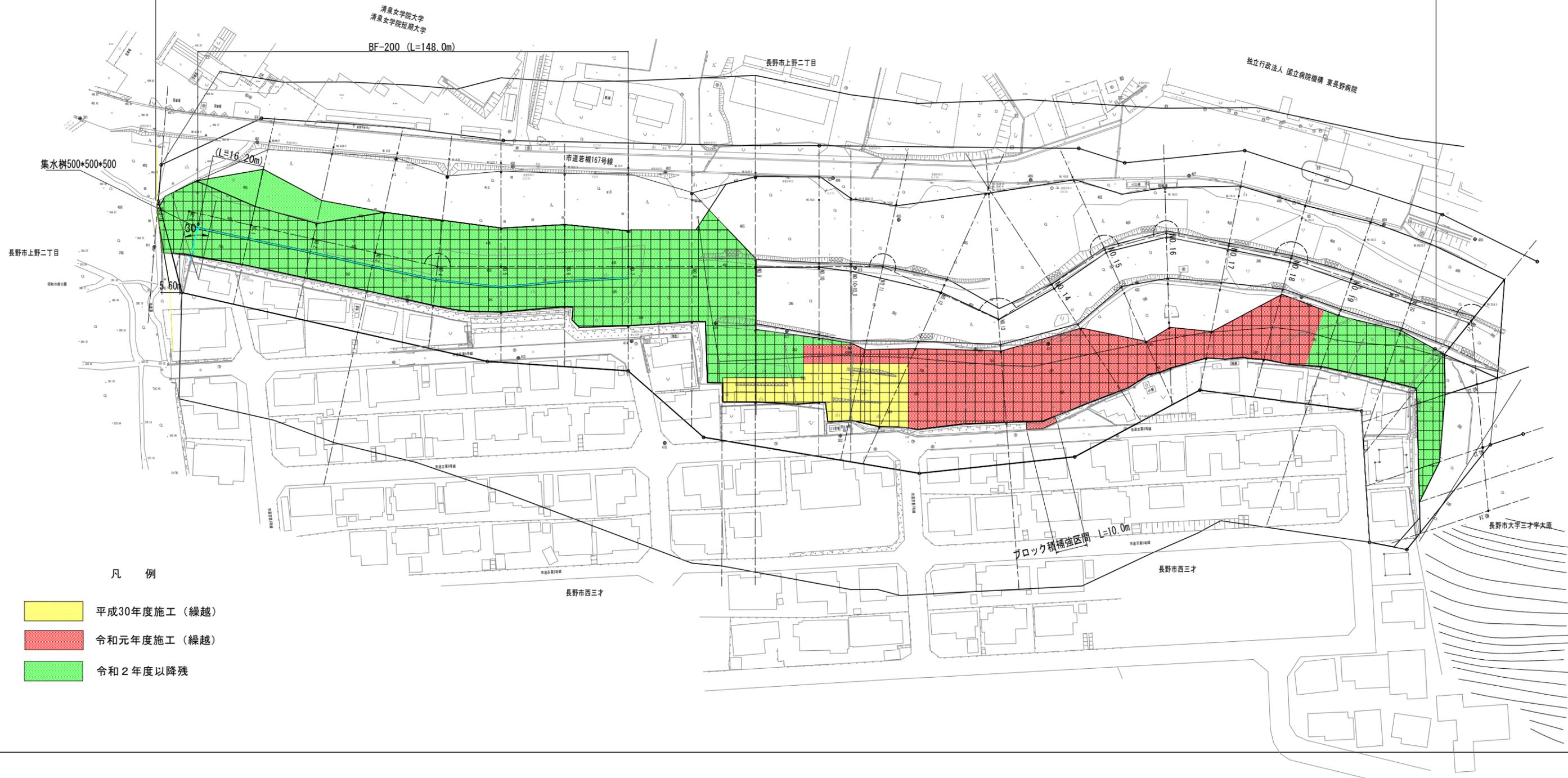
総合流域防災(急傾斜地)事業
(急)西三才 長野市 西三才



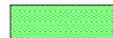
この地図は国土地理院長の承認(承認番号 平28関複、第21号)を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製した北信建設事務所管内図(5万分の1)を複製したものである。

法面对策区域平面図

法面对策区間 L=480m 吹付法枠工 11,717m²



凡 例

-  平成30年度施工 (繰越)
-  令和元年度施工 (繰越)
-  令和2年度以降残